



同窓会だより

滋賀県レイカディア大学同窓会 草津栗東支部

平成28年 2月
NO.27-6号
総務広報部会発行
「かわらばん」改名
通算119号

平成28年度草津・栗東支部総会へのご案内

日 時： 4月22日（金） 9：00～12：00

場 所： 草津市まちづくりセンター 309号室



総会後に研修講演会「認知症に優しいまちづくり」開催

平成28年度総会では2年間の新規役員が選出されますので多数のご参加をお待ちしています。

総会に向けて会員各位へのお知らせ

草津栗東支部支部長 谷口 岩人

先日2月17日に執行部3役が総会日程と2月度理事会の事前調整会議を行いました。
以下、前回(平成15年12月)までの理事会審議決定事項及び同窓会本部情報の連絡事項です。

① 役員選出

平成28～29年度は役員の交代年となり、10月の理事会にて役員選出委員会のメンバーを選任（山中・今井・中西・川井・堀池・西村・教野各氏）2月理事会において役員が選出され、4月総会にて決定できるよう進めております。

② 平成28年度事業等の計画

各部会から提出された27年度報告と28年度計画を踏まえて、運営会議にて計画、予算が調整され、三役会議にて調整後、2月理事会に提案して審議され、新役員に引き継がれます。

③ 会費について（本部会費の経緯と平成28年度の支部会費）

ご承知の通り、平成25年度から88歳以上の方の本部会費は免除となっています。一方、平成27年度からの本部会費は、会員要望で700円から500円に値下げされましたが、会費徴収済のため差額200円が本部より返金され、これを支部活動活性化の原資とするとともに、新年度から支部会費を1,500円（但し88歳以上は従来通り1,300円）とする旨理事会決定しました。

④ 本部総会の日程についてお知らせ

平成28年度の県本部同窓会総会の日程が決まりました。



日 時：5月26日(木) 午後（予定） 場 所：レイカディア大学草津校

部会だより (このページは各部会からの連絡コーナーです)

①文化研修部登録会員の全体会議開催 (ご案内)

文化研修部会部長

日時：平成28年3月11日(金) 13:30～16:30
場所：草津市立 まちづくりセンター 307会議室
議題：① 平成27年度活動報告と平成28年度活動計画案
② 平成28～29年度の文化研修部委員の選出
対象者：研修部登録会員全員(未登録会員の出席も大歓迎)



* 研修部の活動をより活発化して会員相互の親睦を深め日々楽しく過ごす。
多くの方々が喜んで参加できるような行事を行うためには幅広い経験を有する方、
若くて斬新な感覚で行動していただける方の積極的な参画が望まれます。

楽しみは与えられるものではない、自ら作り上げるものである。

②日時：平成28年3月9日(水) (小雨決行)

集合： 場所＝JR野洲駅南口 時間＝9:40(全員集合後徒歩出発)
行程：野洲駅南口→徒歩2.3km福林寺磨崖仏→徒歩1.2km桜生史跡公園古墳→
徒歩0.9km銅鐸博物館(12:30到着)見学・昼食(現地解散でバス等野洲駅へ)
参加費：バス(210円)・JR運賃と昼食は個人負担でお願いします。
申込み：3月5日(土)までに別添の参加申込書によりご連絡下さい。
連絡先：Tel/Fax 077-553-6473 Eメール urayama1111@gmail.com 浦山宛



③地域活動部会のボランティア募集

地域活動部会部長

新年度地域活動ボランティアを添付申込書により募集します(締め切り3月31日)

1. 草津宿場祭り：行列の先導・警備・場内整理など
実施日時＝4月24日(日) 9:00～16:00(内容により午前中のみもあり)
募集人員等；20名程度(大勢応募もOKで当日市役所から指示あり)
2. 草津街あかり・華あかり：本番当日の行灯配置・点火・巡回 及びそれまでの準備
実施日時；日程未定 昨年同様の予定(11月初旬の金～土で時間17:00～21:30)
募集人員；20名程度(但し大勢応募OK)
3. 栗東旧和中散本舗：見学来館者の受付と見守
実施日時；毎月第1土曜日 10:00～16:00(午前・午後2班交代で10名程度)
4. 栗東福祉施設傾聴支援：入居者からの傾聴・話し相手
実施日時；毎月第3月曜日 1日1～2時間程度(月曜が祝日の場合火曜日)
募集人員；10名程度(現状施設からの依頼が多く、多数の方の応援をお願いします)

④総務広報部会のお知らせ (投稿及び部員の登録募集)

総務広報部会部長

1. 地域交流会の開催とその実施状況について、投稿ご協力をお願いします。
2. 総務広報部会の運営にご参加、ご協力できる方の登録をお願いします。

次回執筆は西田太治郎様を推薦
します。よろしくお願いします。

『私の信条』

～第2志望学科で楽しんだ～

第34期地域文化 徳地 猛（平井）



自分がやることは楽しいこと、それが私の信条である。

自分を納得させ、何らかの形で社会貢献でき、永く続けられれば良いと思う。

私は66歳で会社をリタイアした。すでに卒業されていた28期陶芸の友達よりレイカディア大学を勧められて園芸学科を志望申請したが抽選漏れになった。しかし、翌年の二次募集で地域文化に入学し、2年後に満足感を持って卒業した。在学中は近江の興味ある授業が続き、レイ大に登校することが楽しかった。最も良かった点は得難い素晴らしい友人が新たに出来たことと、近江の歴史・民俗学・文学を学べたことと思う。

本来なら33期園芸科卒になる筈だったが、抽選漏れで断念させられ、一年後二次募集で入学したときは既に俳句を始め夢中の時であったので、文芸学科に近い地域文化はとて楽しく有意義であった。

今でもクラスメートとは旅行や歴史散歩を楽しんでいる。33～34期頃の入学は、近年の状況と違い入学希望者が多く、なぜ入学するのかをレポートにして提出することが義務付けられていた。園芸・地域文化とも自分としては満足なレポートを提出したことを覚えている。

しかし、当初志望の園芸学科は、残念ながらレイ大抽選会場まで行き、自分の番号を今か今かと待っていたが、私の番号を目の前で飛び越えてしまい落選になってしまった。当日は大変悔しく、レイ大への入学はもう諦めようと思い、これからは独学で自分の退屈を納得いく趣味で埋めようと思ったものであった。



自分は趣味が結構多いと思っており、何時も忙しく動いている。当時の私の趣味は、園芸盆栽の他に淡水魚を捕る漁があった。冬場は余呉湖のわかさぎ、三月頃よりモロコ釣り、桜の開花頃より小鮎釣り、夏場は大鮎の網打ち、若狭の海の真烏賊釣りである。



料理も楽しんで旬の味を満喫していた。ワカサギ、小鮎は1シーズン千匹を超え、正月頃まで楽しむことが出来た。

新たに世話が必要な菊作りをはじめた。そのため、以前同様に国内外の多くの夫婦旅行は難しくなったが、10月から11月の菊花展に出品し、残りは家の軒に菊の鉢(盆養・だるま・福助・丁子菊)を展示し、徐々に噂が出て、日々の健康散歩のルートにしている人が見ている。男の料理教室などもやったが定着せず、次に俳句の世界に入った。

草津市は俳句の祖、山崎宗鑑生誕の地である。俳句の町として、草津市役所も力をいれている。

私は俳句の初心者講座を受けた。これを機に句会に入り、四季を感じて楽しく句を詠んでいる。今は草津市俳句連盟の役員もして、吟行や山崎宗鑑忌俳句大会の開催準備など年間を通じて活動をしている。

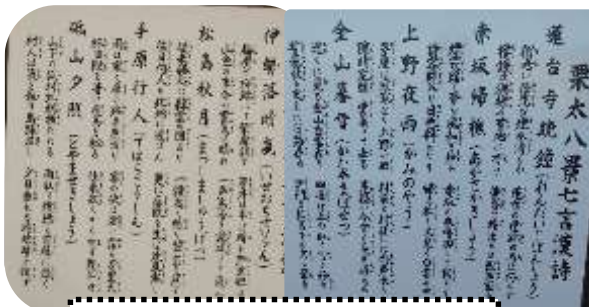
近江の四季、花鳥風月や歴史を知ること、絵や書・写真・俳句などと奥深い趣味の材料となり、大変良いことで皆さんにもお勧めしたい。



『栗太八景』は18世紀江戸中期の栗太地域八景観を七言絶句の漢詩に詠んだ八景文化の所産、八景に因む場所に漢詩を石碑として建立し、栗太の名称を遺す観光スポットとしています。漢詩碑巡りを目標に手原駅と草津駅の略12kmウォーキングで楽しむ「体力づくり」となります。本部広報の『會報』(H22年1月発行 p36)も参考にして1~2日で踏破しては如何でしょうか？
 手原駅→200m手原行人→200m手原橋の陶板(解説)→1.2km赤坂帰樵→2km砥山夕照→2km伊勢落晴嵐→200上野夜雨→2km金山暮雪→200m松島秋月→2km蓮台寺晚鐘→2km草津駅



てはらこうじん
手原行人



手原橋欄干の陶板説明



あかさかきしゅう
赤坂帰樵



とやませきしゅう
砥山夕照



いせおちせいらん
伊勢落晴嵐



かみのやう
上野夜雨



かなやまぼせつ
金山暮雪



まつしましゅうげつ
松島秋月



れんだいじばんしゅう
蓮台寺晚鐘

俳句と五行歌

ある機会で行歌と五行歌というものに出会った。五行歌は感じたこと・思ったことを五行にするもの、何の制約もなく自由に表現するもので、短歌や俳句を破壊して生まれた詩歌である。俳句の17文字では充分言い切れないことも五行歌ならその背泳や状況の細やかさまで書き表わせる。思い付いたときに、先ず五行歌に書き留めて、後で読み返しその時の情影を思い出して季語を考え五七五に圧縮すれば、上手下手を別にして、立派な俳句になる。今まで俳句にならず捨てていたネタも五行歌で書き留めておき、新たに俳句に甦らせれば凄いい発見だと思う。ただし、成果の程は未だ不明ですが。(28期文芸 西村 正男)

編集後記

今年の初で、本年度最後の同窓会だよりは投稿原稿中心に編集しました。投稿は皆さんの身近な話題から趣味体験談や紀行エッセイ・詩歌等の文藝作品を役員・地区理事さん又は直接広報部会に提出して頂きます。今年度は現在までに地域学区交流会に関する報告記事がありませんでしたが、開催地域で次号に間に合わせての投稿を期待しています。(SY 記)